




平成30年度 当初予算主な事業

事業名	消防車両等購入事業（消防団積載車）		
予算額	8,217	千円	新規・拡充 継続の別
	新規		
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">地域防災の要となる消防団の資機材を計画的に更新し、充実を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 20px;">非常備消防力の充実、強化を図り、多種多様化する災害から市民の安全を守るため、消防団積載車及び小型動力ポンプの更新を行う。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">小型動力ポンプ付き積載車</p>		
担当所属名	消防本部消防総務課	直通電話番号	63 - 7825

平成30年度 当初予算主な事業

事業名	救急救命士養成		
予算額	1,953	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的 救命率の向上と、救急体制の充実強化を目指し、救急救命士の養成を行うもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <div style="text-align: center;">  </div>		
担当所属名	消防本部消防総務課	直通電話番号	63 - 7825


平成30年度 当初予算主な事業

事業名	消防活動支援隊養成事業		
予算額	ゼロ予算	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>災害時の被害軽減を目的とし、消防活動の支援を行います。 また、地域住民が入隊することにより、市民の防火啓発意識を図り、消防体制の強化につなげます。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>現在110名が在籍し、消防署、消防団が行う消防活動の支援を行っています。 消防活動に関する講習を受講し、知識や技能の向上に努めています。</p> <div style="text-align: center;">  </div>		
担当所属名	消防本部消防総務課	直通電話番号	63 - 7825


平成30年度 当初予算主な事業

事業名	消防団員の育成・強化事業		
予算額	425	千円	新規・拡充 継続の別
継続			
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">地域における消防防災の要となる消防団員の育成・強化を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 20px;">多種多様化する災害に対して安全、迅速、的確に対応するため、学校教育機関等に入校し、専門的な講習や研修等を受講させ消防団員を育成することにより、非常備消防力の強化を図り、災害から市民の安全を守る事を行っています。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">消防団入退団式風景</p>		
担当所属名	消防本部消防総務課	直通電話番号	63 - 1125


平成30年度 当初予算主な事業

事業名	新入団員勧誘活動		
予算額	ゼロ予算	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">地域防災の要となる消防団員の育成、強化に向け消防団への加入促進を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 20px;">非常備消防力の強化を図るとともに、地域における防災の中心的な役割を果たす消防団の強化のため、女性や学生の入団も踏まえた市民への加入促進を行っています。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">府営田辺団地での消防団員勧誘</p>		
担当所属名	消防本部消防総務課	直通電話番号	63 - 1125

平成30年度 当初予算主な事業

事業名	住宅用火災警報器の普及啓発		
予算額	ゼロ予算	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="text-align: center;">住宅火災による焼死防止、拡大防止等の被害軽減を図るための住宅用火災警報器の設置促進を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="text-align: center;">広報京たなべ、ホームページ、チラシ等の広報媒体を活用し、また、区・自治会での防火指導等あらゆる機会をとらえて啓発活動を行う。</p> <div style="text-align: center;">  </div>		
担当所属名	消防本部予防課	直通電話番号	63 - 7826


平成30年度 当初予算主な事業

事業名	幼年消防クラブの育成指導		
予算額	30	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="text-align: center;">防火教育の一環として、児童の防火意識の高揚を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="text-align: center;">各クラブ（幼稚園・保育園）での防火指導を実施し、また、予防運動期間中にクラブ員と合同で街頭啓発活動を行う。</p> <div style="text-align: center;">  </div>		
担当所属名	消防本部予防課	直通電話番号	63 - 7826

平成30年度 当初予算主な事業

事業名	耐震性貯水槽設置に伴う測量設計委託事業		
予算額	4,684	千円	新規・拡充 継続の別
	新規		
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">震災対策の1つとして、震災でライフラインが寸断されても、消防水利としての使用に支障が無い耐震性の貯水槽を設置する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 20px;">市内の公園を基本とし、毎年設置に伴う測量設計を行う。計10基の耐震性貯水槽を新規設置する。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">打田公民館西側(設置予定)</p>		
担当所属名	消防署警防課	直通電話番号	63 - 1125

平成30年度 当初予算主な事業

事業名	耐震性貯水槽設置工事業		
予算額	35,524	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<div style="text-align: right; padding-right: 10px;">新規</div> <p>○ 目的</p> <p style="text-align: center;">震災対策の1つとして、震災でライフラインが寸断されても、消防水利としての使用に支障が無い耐震性の貯水槽を設置する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="text-align: center;">市内の公園を基本とし、毎年設置工事を行い、計10基の耐震性貯水槽を新規設置する。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">多々羅公民館建設予定地・大住ヶ丘第二公園 (2基設置予定)</p>		
担当所属名	消防署警防課	直通電話番号	63 - 1125

平成30年度 当初予算主な事業


事業名	消防隊員及び救急隊員の生涯教育事業		
予算額	1,067	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的 複雑多様化する災害及び救急現場活動を行う際の現場対応力と連携活動力を高めるため、専門的な各種研修会を消防隊及び救急隊が受講することにより現場対応能力の向上を図り、市民の生命、身体及び財産を災害から守ることのできる消防体制の充実強化を図ることを目的とします。 また、それらの業務を行う上で中心的な立場で指導・教育を行うことができる人材を育成します。</p> <p>○ 事業概要 各種災害対応研修である、多数傷病者の医療対応標準トレーニング(MCLS)、外傷病院前救護(JPTEC)を受講する。 また、処置拡大追加講習(ショックに対する輸液及び低血糖症例に対しブドウ糖液の投与)を受講し、中心的立場の指導者を育成する。</p>		
担当所属名	消防署警防課	直通電話番号	63 - 1125



平成30年度 当初予算主な事業

事業名	児童の防火意識向上事業		
予算額	128	千円	新規・拡充 継続の別
継続			
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>児童、幼児を対象に消防フェアを開催し幼少期から防火防災、応急手当への関心を高めてもらい、また住民参加型のイベントであるため職員と住民が交流することにより消防業務への理解を深めてもらう。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>消防フェア 児童、幼児を対象に消防庁舎において消防車両の見学、撮影会やレスキュー体験（ロープ渡り）、応急手当等の体験。消防・防災サークル（京都学生FAST）を招き防災をテーマとしたヒーローショーを開催。参加者に記念品を配布。</p>		
			
担当所属名	消防署消防課 警防課	直通電話番号	63 - 1125



平成30年度 当初予算主な事業

事業名	消防資機材の充実		
予算額	3,951	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的 複雑多様化する各種災害等への対応力を高め機動的な消防活動を行うため、消防力の整備指針を基に現有する消防資機材等を点検整備するとともに、地域事情に即した適切な消防資機材を導入し、消防体制の充実強化を図ります。</p> <p>○ 事業概要 人口増加や複雑多様化する災害に迅速的確に対応することや緊急消防援助隊として都道府県を越え被災者の救出や消火活動に対応できる消防資機材の充実強化を図ります。</p> <div style="text-align: center;">  <p>河川敷転倒救助現場活動状況</p> </div>		
担当所属名	消防署警防課	直通電話番号	63 - 1125


平成30年度 当初予算主な事業

事業名	消防車両等更新事業（消防ポンプ自動車）		
予算額	53,558	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>○ 目的</p> <p>常備消防力の充実、強化及び緊急消防援助隊への対応を図るため、消防車両更新計画に基づき更新します。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>常備消防力の充実、強化を図ることにより、多種多様化する災害から市民の安全を守るため、消防ポンプ自動車の更新を行う。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> </div>		
担当所属名	消防署北部分署	直通電話番号	65 - 119


平成30年度 当初予算主な事業

事業名	火災予防対策事業		
予算額	ゼロ予算	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>市内の事業所及び市民等に対して防火意識の高揚を図り、火災の発生を防止します。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>年間を通して各種火災予防運動等を展開し、市民に防火啓発を図ると共に、区・自治会に対し、消火器及び消火栓の取扱い指導や防火講話・防火映画上映会・起震車による地震体験等を実施します。</p> <p>市内（北部分署管内）の防火対象物（234箇所）等の立入検査等を行い、防火上の安全を確保するとともに、関係者に自主防火管理体制の徹底を図ります。</p> <p>市内（北部分署管内）の幼稚園・保育所（5箇所）を巡回し、防火教室（花火指導や防火映画の上映等）を実施します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>市民への消火器取扱い指導</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>園児への花火指導</p> </div> </div>		
担当所属名	消防署北部分署	直通電話番号	65 - 0119

平成30年度 当初予算主な事業

事業名	応急手当普及啓発事業		
予算額	747	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的 救急医療週間等の機会を捉え救命に必要な応急手当の必要性を啓発し、各種救命講習会を開催して応急手当の知識及び技術の普及を図ります。</p> <p>○ 事業概要 定期的に普通救命講習会を開催します。 区・自治会、自主防災会、事業所、サークル等の協力を得て、普通救命講習会、救急指導会を実施します。 普通救命講習会を終了された方に修了証を交付します。 普通救命講習会の受講目標人数は、500人とします。</p>		
			
	地域での救急指導		
担当所属名	消防署北部分署	直通電話番号	65 - 0119

平成30年度 当初予算主な事業

事業名	消防職員の技能向上事業		
予算額	435	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的 複雑多様化する各種災害に対し適切な活動を行うため、各種研修会等に積極的に参加し、知識・技能の向上を図ります。</p> <p>○ 事業概要 京都市消防学校にて開催される各種専科教育、京都府立消防長会及び全国消防長会東近畿支部主催等の各種研修会に参加します。</p> <p>近畿救急医学研究会救急隊員部会、京都府プレホスピタル救急医療検討会、京都府救急医療研究会等に参加します。</p> <p>救急救命士就業中病院研修に参加します。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">危険を伴う視界不良な現場での活動を想定した訓練風景</p>		
担当所属名	消防署北部分署	直通電話番号	65 - 0119